

「横浜市都市計画マスタープラン・鶴見区プラン『鶴見区のまちづくり』改定素案に対する 市民意見募集の実施結果について

鶴見区では、「横浜市都市計画マスタープラン・鶴見区プラン『鶴見区のまちづくり』」の改定にあたり、平成 30 年 10 月に改定素案を公表し、市民意見募集を実施しました。市民の皆さまから、貴重なご意見、ご提案等を頂き誠にありがとうございました。

このたび、その実施結果と、いただいたご意見等についての本市の考え方をまとめましたので、次のとおり公表いたします。

1 実施概要

意見募集期間	平成 30 年 11 月 1 日（木）から 12 月 14 日（金）
意見提出方法	郵送、電子メール、ファクシミリ、持参、説明会
改定素案（全文）の 公表場所	鶴見区区政推進課、鶴見区内各地区センター、鶴見中央コミュニティハウス、鶴見図書館、市役所市民情報センター、都市整備局地域まちづくり課、説明会会場（生麦地区センター、寺尾地区センター、鶴見区役所）及び鶴見区ホームページ (http://www.city.yokohama.lg.jp/tsurumi/life/town/tsurumiplan2018.html)
改定素案（全文）の 配布場所	なし

2 実施結果

提出者数	32 名
提出方法	郵送（11 名）、電子メール（3 名）、電話（1 名）、ファクシミリ（1 名）、持参（2 名）、説明会（14 名）
意見数	167 件

3 提出されたご意見とご意見に対する本市の考え方

ご意見の分類と反映状況

分 類	件 数	番号 No.
(1) 改定原案に反映したもの	6 件	1-6
(2) ご意見の趣旨が改定素案に（一部）含まれていると考えられるもの	39 件	7-45
(3) 今後の参考とさせていただくもの	64 件	46-109
(4) 計画には反映しないが対応するもの	0 件	-
(5) 関係機関と情報共有するもの	6 件	110-115
(6) 計画にご賛同いただいたもの	11 件	116-126
(7) ご意見ではなくご質問であったもの	16 件	127-142
(8) その他	25 件	143-167

分類別のご意見の概要と意見に対する考え方

(1) 改定原案に反映したもの

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
1	9	魅力の記述がいわばソフトが多く、インフラなどハード系が少ない。シヤル鶴見などの箱ものを記述してはいかがか。	ご意見を参考に、記述を追加しました。
2	12 他	13 ページの地勢図が小さい。大きくしてほしい。 12 ページの区の変遷の図が小さくして、鶴見区の位置図を12 ページにうつしてほしい。	ご意見を参考に、図 2-5 の地勢図が大きくなるよう、P. 12 及び 13 のレイアウトを変更しました。
3	12 他	図 2-4 は、鶴見区は東京に通う人が多いので、東京駅、品川駅の位置と時間を書いてはどうか。	ご意見を参考に、図 2-4 に東京駅、品川駅の位置を追加し、所要時間を説明文内に追加しました。
4	38	鶴見川防災船着き場の写真を載せてはいかがか。	ご意見を参考に、P. 37 及び P. 38 に関連する写真を掲載しました。
5	63	『横浜市都市計画マスタープラン全体構想』でも、「都市基盤施設及びライフラインの耐震化」との記載があり、都市のレジリエンス（強靱性）向上の観点から、耐震性に優れた都市ガス導管網を利用することで非常時のエネルギー供給の確保が期待できます。このことから、以下の通り【方針】（1）震災対策 ウ ライフラインの耐震対策の推進の項目に追記することを提案いたします。 ウ ライフラインの耐震対策の推進 ○上下水道、都市ガス、電気、通信等ライフラインの耐震対策の実施、エネルギー供給や情報伝達手段の多重化・多様化や被災時の早期復旧体制の確立を、事業者と連携しながら進めます。 ○非常時の非常用電源としても有効に機能する再生可能エネルギーの普及や停電時に対応可能なコージェネレーション等エネルギーシステムの自立強化を進めます。	ご意見を参考に、「非常時の非常用電源としても有効に機能する再生可能エネルギーの普及やコージェネレーション等エネルギーシステムの自立強化を進めます。」に修正しました。
6	67	神奈川区の広域避難場所、浅野学園付近を追加してほしい。鶴見区民もここに行くと考えてる。	ご意見を参考に、鶴見区外の近隣の広域避難場所を追加しました。

(2) ご意見の趣旨が改定素案に(一部)含まれていると考えられるもの

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
7	5	情報量が多いのはいいですが、どの分野が進んだのかわかりにくい。戸塚区プランのような分野別のほうがわかりやすい。	P. 8 からの「前回区プランの検証」において、分野別に成果を記載しています。

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
8	8	<p>前回のマスタープランの評価と差異の分析が不足しているように思います。検証はされているが、前回のマスタープランのできていない部分の分析が不足しているのではないのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鶴見区では道路ができない理由 ・川のまちの人口が増えている要因 ・潮田地区の高齢単独世帯の増加要因など <p>過去の経緯、背景、データが重要であるのに、記述が少ないと思います。</p>	<p>P. 8に「前回区プランの検証」及び、そこから浮かびあがる課題をP. 11「現況と課題」にお示ししているところですが、より良い区プランになるよう、今後の参考とさせていただきます。</p>
9	14	<p>65歳～75歳、75歳以上と分けてほしい。旭区素案（35ページ）参照。</p>	<p>P. 14は、「図2-8 年齢3区分別人口推移と将来推計」において老年人口を65歳以上としており、「図2-9 平成27年・平成54年の年齢人口」もこちらに合わせた記載にしています。</p>
10	15	<p>図2-10において、矢向、江ヶ崎は、ベッドタウン化が原因と推測するが、裏付けるデータを示してほしい。</p>	<p>P. 15は鶴見区の現況について記載しています。なお、矢向、江ヶ崎の土地利用の推移についてはP. 18図2-20に、これについての課題はP. 35「(5) 都市活力 エ」に記載しています。</p>
11	33	<p>(1)の「イ 高齢化に対応した住環境の整備」の部分に「～やがて迎える人口減少」とありますが、地域により減少もあります。「～一部で起きている～」とかの表現にしてほしい。</p>	<p>この部分は、鶴見区全体の現況を踏まえた記載のため、記載のままとします。</p>
12	33	<p>相鉄線の鶴見駅停車はどうなっているのか。</p>	<p>P. 46及びP. 77に鶴見駅の利便性向上について記載しているとおり、鶴見駅の交通結節点としての機能性の向上を目指しており、鶴見区としても重要な課題と考えています。</p>
13	33	<p>鶴見駅に横須賀線を停めてください。</p>	<p>P. 46及びP. 77に鶴見駅の利便性向上について記載しているとおり、鶴見駅の交通結節点としての機能性の向上を目指しており、鶴見区としても重要な課題と考えています。</p>
14	33 他	<p>海側と山側の交通上の分断を解消してほしい。鶴見神社の横の道路（鶴見溝ノ口線）が冠水した場合は、完全に山側と海側の自動車での交通は遮断されるが、どのように防災対策を考えているのか。または、JR線の高架化をしてはどうか。</p>	<p>P. 8「(2) 都市交通」に記載のあるとおり、岸谷生麦線が平成29年3月に開通したものの、依然として海側と山側の交通上の分断があるため、さらなる改善が必要であると考えています。いただいたご意見を関係部署等と共有させていただきます。</p>
15	36	<p>横浜市の副都心として、鶴見のまちづくりのどこに重点を置いているか教えてほしい。</p>	<p>P. 36「1 まちづくりの目標」にあるとおり、「活力があり 安心して住める 水辺があるまち」をまちづくりのテーマとして進めていきます。</p>
16	37	<p>インダストリアルエンターテイメントは60ページに説明がありますが、このページで説明してほしい。</p>	<p>説明が必要な用語につきましては、P. 94以降の用語集にまとめて記載しています。</p>
17	40	<p>沿道市街地 A、B は、住宅に保育所などの福祉施設、クリニックなども併設してほしい。</p>	<p>P. 40「(1) 住宅地域」に示す通り、沿道市街地 A、B では、複合的な機能集積を誘導していく旨を記載しており、保育所なども含んでいます。</p>

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
18	44	鶴見の北と南、丘側と海側をつなぐ幹線道路が、鶴見駅からのアンダーパスしかない。鉄道路線による南北の分断解消のため、道路を増やす計画があるのか。	岸谷生麦線は平成 29 年 3 月に開通したものの、依然として海側と山側の交通上の分断があるため、さらなる改善が必要であると考えています。いただいたご意見を関係部署等と共有させていただきます。
19	44	テーマ別の方針 2 都市交通の方針について 鶴見に横須賀線と相鉄直通線を停めてください。	P. 46 及び P. 77 に鶴見駅の利便性向上について記載しているとおり、鶴見駅の交通結節点としての機能性の向上を目指しており、鶴見区としても重要な課題と考えています。
20	46	鶴見の文化施設をはじめとして、まちづくりの核になるような施設が少ない。1000 人規模の集会場を整備してほしい。	P. 46 「(2) 鉄道・バスをはじめとする公共交通網の充実 ア」に、多くの人が集うことができる施設について記載しており、鶴見区としても重要な課題と考えています。
21	47	鶴見駅西口～新子安間のバスの運行回数が非常に少なく、付近の住民は“買い物難民”になっているので、改善すべきと思います。	P. 47 「(2) 鉄道・バスをはじめとする公共交通網の充実 オ」に地域に適した交通手段の導入について記載しており、鶴見区としても重要な課題と考えています。
22	47	總持寺前から生麦駅岸谷口に至るバス通りの歩道は道幅が狭いうえに、車庫の前は歩道の切り下げによる高低差があり、高齢者や体の不自由な方にとっては極めて危険な歩道になっており、けが人も出ています。歩道拡幅とバリアフリー化を急ぐべきです。	P. 47 「(3) 安全で快適な歩行空間づくり」にバリアフリーに配慮した整備について記載しており、鶴見区としても重要な課題と考えています。
23	47	鶴見区は他区に比べて歩道が貧弱である。路側帯をグリーン色に分けているが、ごまかしである。ここに車を止められて、児童が道路の中央付近を歩いている。道路を一方通行にしても、ガードレールのある歩道を作り子供たちを守るべきである。	P. 47 「(3) 安全で快適な歩行空間づくり」に記載しており、鶴見区としても歩行空間の整備を重要な課題と考えています。
24	47	横浜環状鉄道（日吉～鶴見）を早く整備してほしい。また、東急との乗り入れ、鶴見線との乗り入れ、鶴見から羽田空港への乗り入れなどを実現してほしい。	P. 47 「(2) 鉄道・バスをはじめとする公共交通網の充実 エ」に記載しており、鶴見区としても重要な課題と考えています。
25	48	ヒートアイランド対策として、自転車の活用にもう少し言及してほしい。コミュニティサイクルを拡大してほしい。区役所や、総持寺、横溝屋敷（できれば川崎市と連携）	P. 48 「(4) 自転車利用の環境整備」に、自転車利用を、環境にやさしく、手軽に移動ができる重要な移動手段として記載しており、鶴見区としても重要な課題と考えています。
26	48	今後の子育て支援計画の意見交換のため子育てトークに参加した際、駅周辺の駐輪場が不足していて不便であるという意見が出た。この意見をプランに盛り込んでいただきたい。	P. 48 「(4) 自転車利用の環境整備 ア」に記載しており、鶴見区としても違法駐輪対策を重要な課題と考えています。
27	48	自転車交通の安全確保のため、自転車通行帯を確保し、明確化を図って欲しい	P. 48 「(4) 自転車利用の環境整備 イ」に記載しており、鶴見区としても重要な課題と考えています。

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
28	50	公共施設に花や木を育てることに賛成します。少し進んでビオトープをすすめてほしい。また、小中学校の校庭の芝生化、ビオトープの設置。	P. 50「(1) 自然の保全・回復」に、誰もが身近に自然や生き物にふれあえる環境づくりについて記載しており、鶴見区としても重要な課題と考えています。
29	51	鶴見川沿いに区の花である百日紅を植えて、鶴見川を緑の街のシンボルにすることをお願いしたい。	P. 51「(2) 誰もが親しめる自然・水と緑の環境づくり」に、鶴見川沿いの活用について記載しており、鶴見区としても重要な課題と考えています。
30	51	鶴見区は緑被率が低く、次期水と緑の基本計画（横浜みどりアップ計画）で、緑の総量維持に重点を置くとのことだが、質の維持も大切であると思う。生物多様性の確保のため、例えば街路樹の樹種の工夫などにより、三ツ池公園から總持寺、区役所、ふれーゆままでの一帯をつなぐ、グリーンベルトを整備してほしい。	P. 51「(2) 誰もが親しめる自然・水と緑の環境づくり」に、「身近な空間における緑の創出を進め、豊かな水と緑を感じられる暮らしの環境をつくります」と記載しており、鶴見区としても緑の質の維持が重要な課題と考えています。
31	51	鶴見区は緑地が少ない。さらに緑地をつぶし、例えばキンピールの木を切ってしまった。花月園の木も同様。もっと「緑地」を多くしてもらいたい。	P. 51「(2) 誰もが親しめる自然・水と緑の環境づくり」に、「身近な空間における緑の創出を進め、豊かな水と緑を感じられる暮らしの環境をつくります」と記載しており、鶴見区としても緑の創出が重要な課題と考えています。
32	51	官民連携のパーク PFI など、民間事業者と連携して、緑化率の改善に取り組んでほしい。	P. 51「(2) 誰もが親しめる自然・水と緑の環境づくり イ」に公民連携による環境づくりを記載しており、鶴見区としても重要な課題と考えています。
33	51	川（運河）沿いに親水広場、サルスベリ並木、リバーサイドカフェの設置。 海、川釣り施設、プレジャーボート施設を誘導する。 川と運河を巡る（工場、太陽光発電所（川崎市）ほか）の観光遊覧船を誘導する。	P. 51「(2) 誰もが親しめる自然・水と緑の環境づくり」に、鶴見川沿いのオープンスペースについて、また、P. 54「(1) 区の個性を生かした魅力づくり ウ」に、鶴見川沿いの快適で魅力ある環境づくりについて記載しており、鶴見区としても重要な課題と考えています。
34	54	鶴見区に常設の郷土資料展示室をつくってほしい。	P. 54「(1) 区の個性を生かした魅力づくり」に記載しており、鶴見区としても歴史資源の維持保全は重要な課題と考えています。
35	60	総持寺を中心とした門前町化が進まないことにたいして、どのようにお考えか。	P. 60「(2) 地域の特徴ある活力の向上 ウ」に記載しており、鶴見区としても重要な課題と捉え、鶴見区の観光発展やまちづくりを推進していきたいと考えています。
36	61	高齢化と高齢単独世帯の増加は仕方がないが、健康年齢を引き上げるよう改善しないと、福祉、介護の費用増加が心配です。福祉介護費用の増加を、まちづくり、他の分野との複合化で対応することが、この先 20 年で最大の課題と考えます。 福祉、医療、買い物、暮らし、公園、学校、コミュニティの複合ケアコンパクトシティが重要です。	P. 61「(3) 区の特徴ある住環境整備改善と保全の推進」に、本格的な高齢社会の到来を踏まえ、世代構成のバランスのとれた地域コミュニティの形成や、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるための機能整備や体制づくりを、地域福祉保健計画との連携により実現を目指すことを記載しており、鶴見区としても重要な課題と考えています。

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
37	61	<p>高齢者が、住み慣れた地域において多様な世代によるコミュニティの中で安心して住み続けるためには、バリアフリー化やヒートショック対策の推進といった「高齢化に対応した住環境の整備」は欠かせない施策と考えます。そのため、【方針】(3) 区の特色ある住環境整備改善と保全の推進の「イ 高齢者向け住宅の供給促進に「ヒートショック対策」という文言を明記することを提案します。</p> <p>イ 高齢者向け住宅の供給促進 ○高齢者向け住宅の供給促進や、住宅のバリアフリー化及びヒートショック対策等の高齢者に配慮した居住環境づくりを推進します。また、入居支援や住み替え支援、福祉サービス情報の提供等を行い、高齢者が安心して自立した生活を継続できる住環境の形成を進めます。</p>	<p>P. 61「(3) 区の特色ある住環境整備改善と保全の推進 イ」に記載しており、鶴見区としても高齢者に配慮した居住環境づくりの推進は、重要な課題と考えています。</p>
38	63	<p>不燃化、耐震化 目的が10年で死者数半減ですから、倒壊防止、発火延焼防止で1981年耐震基準前の木造住宅の対策が効果的、効率的だと考えます。ここに人的資源、予算を集中すべきだと考えます。まずは命が大事。</p>	<p>P. 63「(1) 震災対策 ア」に建築物の不燃化、耐震化について記載しており、鶴見区としても重要な課題と考えています。</p>
39	74	<p>生活環境、福祉、火災の複合の対策 丘のまちや潮田地区に老朽化した戸建て住宅がありやや不安です。潮田地区に交流プラザなど各種施設ができて、賑わいや住みやすさが増すと、古い住宅の立て直しにつながるのではないのでしょうか。 賑わいを作り、土地価格が上がり、現状の古い住宅や空地では経済的に合わない状況を作ります。土地所有者が立て直す動機付けができるようにする。福祉、暮らしとまちづくりの連携を行うなどが必要と考えます。すると戸建て住宅は、順次建て替えが進み、不燃化、耐震強化など、今後10年で成果が出ると推測します。</p>	<p>P. 74「2 潮田中央・潮田東部・潮田橋・潮田西部・小野町」のなかで、工場跡地が土地利用転換される場合の、壁面後退による歩行空間の確保など生活環境の改善や、高齢化が進んでいる地域のバリアフリー化、及び防災性の向上と快適な住空間の確保を進めることを記載しており、鶴見区としても重要な課題と考えています。</p>
40	77	<p>鶴見駅周辺の公衆トイレは、老朽化が進んでいるため、改善してほしい。</p>	<p>P. 77「3 鶴見中央・豊岡 目標1 ア」に「鶴見駅周辺においては、業務・商業・文化などの都市機能を高めるとともに、ゆとりと潤いのある空間をつくり出し、『駅周辺の主要な生活拠点』としてふさわしいまちづくりを進めます。」と記載しています。 いただいたご意見を関係部署と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。 なお、鶴見駅西口公衆トイレについては、2019年度から改修工事に向けた設計に着手予定です。</p>
41	77	<p>鶴見駅周辺には魅力がない。また、総持寺の門前横丁の提案など、積極的に進めてほしい。</p>	<p>P. 77「3 鶴見中央・豊岡 目標1 ア」に「鶴見駅周辺においては、業務・商業・文化などの都市機能を高めるとともに、ゆとりと潤いのある空間をつくり出し、『駅周辺の主要な生活拠点』としてふさわしいまちづくりを進めます。」と記載しています。 いただいたご意見を関係部署と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。</p>

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
42	77	鶴見駅周辺はバリアフリーになっていないので、改善してほしい。エレベーターはあるが、表通りを通りたい。	P. 77「3 鶴見中央・豊岡 目標1イ」に「高齢者や障害者に配慮した安全、快適なバリアフリーの歩行環境を目指します。」と記載しており、鶴見区としても重要な課題と考えています。
43	78	花月園跡地は福祉施設、医療施設、住宅、商店の混合とする。	P. 78「3 鶴見中央・豊岡 目標2 イ」に花月園競輪場の跡地について魅力ある場として活用していくことを記載しており、鶴見区としても重要な課題と考えています。
44	83	寺尾地区の市街化調整区域ですが、一部駐車場で使用し、適宜農園などに戻す。2つあるせせらぎ緑道を延長する。	P. 83「5 寺尾・寺尾第二 目標1 ア」に記載しており、鶴見区としても都市環境の充実は重要な課題と考えています。
45	90 他	大黒ふ頭客船ターミナルを恒久施設にして、区の賑わいにつなげてほしい。	P. 59「(1) 京浜臨海部の再編整備 ウ」に、京浜臨海部におけるにぎわいづくりについて記載しており、また、P. 90「7 臨海部 目標2 ウ」に大型客船の受け入れに対応する施設整備及び、旅客者上陸時の滞在環境整備について記載しており、鶴見区としても重要な課題と考えています。

(3) 今後の参考とさせていただくもの

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
46	21	連節バスの運行の記載は、カジノ建設を前提に考えているのではないか。そんなことをやるよりも、もっと増便するとか、バス停の間を短くするとか、いろいろな形で便を良くする方法があると思う。	ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
47	22	駐輪場の増加と、放置数をグラフ化してはどうか。	ご意見は今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
48	29	被害想定図に川崎市を追加してほしい。老朽化や、住宅密度などが共通と推測。	ご意見は今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
49	37	鶴見駅東口はだいぶきれいになりましたが、鶴見駅西口はまだまだです。鶴見駅西口にエスカレーターを作ってください。せめて上りは2人の幅があるエスカレーターでないという意味はない。	ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
50	37	鶴見駅西口には風俗店があり、若者や人々を近隣のお店から遠ざけている。どうしても作りたいなら、駅や住宅地から離して欲しい。 東横線や新玉川線の駅前や付近にそのような店はないから人気の路線になっている。たまプラーザや二子玉川駅などを参考にして欲しい。	ご意見は今後のまちづくりの参考とさせていただきます。

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
51	37	鶴見駅西口も東口も、魅力のあるお店が駅前に少ない。	ご意見は今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
52	37	鶴見駅東口前にパチンコ屋があり、駅前の景観を壊しています。 すでに営業してしまっているため、移転は難しいと思いますので、せめて新しくパチンコやゲームセンターを、駅前の視界に入る所に作らないよう規制し、景観を良くして欲しいです。 大通りの前など、駅前の視界から外れた所なら営業して良いと思います。	ご意見は今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
53	37	パチンコ屋さんの代わりに駅前にあったら良いと思うもの (1) レンタルワークスペース：横浜駅にある様な1日2千円で、フリードリンク、フリーWi-Fi つきで、勉強や仕事ができるワークスペースを駅5分以内に提供(勉強したい若者や学生、起業したい方を応援する) (2) 横浜市や鶴見区などの地産の野菜や食品、特産品を売るマルシェか道の駅の様なもの (3) 映画館 (4) ライブハウス	ご意見は今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
54	37 他	鶴見駅東口の再整備に関連して、周辺の民間ビルの再整備に対しても、区民の声を汲んでもらえるよう、事業者に働きかけてほしい。	ご意見は今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
55	44 他	潮田地区において、路線バスが大変混雑している。混雑したバスが到着した際、後ろ側のドアからの乗車や、料金の精算方法が運転手ごとに異なっており、統一を図ってほしい。	ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
56	44 他	岸谷線は、大黒町入口交差点の交通混雑を引き起こす恐れがあり、地元住民も必要ないという意見であるため、計画を見直してほしい。	いただいたご意見を関係部署等と共有させていただきます。
57	44 他	生麦ジャンクションが事故、もしくは渋滞した時、岸谷生麦線に車両が集中してしまう。それに伴い生麦小学校周辺の生活道路の交通量が増大し、危険である。対策をすべきだ。	ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
58	45	岸谷の踏切整備について長年要望を出しているが、しっかりやってほしい。	ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
59	45	生見尾踏切については、平成30年12月完成と伺っていますが、地域住民に進捗状況の報告を定期的にするべきだと思います。	関係者との調整が整い次第、地域の皆様方へ情報提供をまいります。 ご意見は、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
60	45	生麦踏切には、エレベーター設置で歩行者の安全を。	ご意見は、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
61	46 他	鶴見駅に中距離電車を停める話は昔からあるが、JR との交渉の上では、陳情書を持っていくだけではなく、効果があるという数字を示す必要がある。小さな動きでもいいので、きちんと計画をたてて実現に向けて、積極的に動いてほしい。	ご意見を関係部署と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
62	46 他	神奈川東部方面線は相鉄・JR の直通線を鶴見駅に停車させることだけで、湘南新宿ラインや東海道線など、既存の鉄道を鶴見駅に停車させるという考えはないのか。既存の鉄道の鶴見駅停車も含めて検討していただきたい。	ご意見を関係部署と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
63	47	大きな国道は信号と信号が離れていて渡るのに不便で、信号以外の場所を渡る歩行者もいるなど問題がある。信号や歩道橋を増やすなど対応してほしい。	ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
64	50	高齢世帯や共有地権者が所有する樹木は、費用負担や共有者の合意形成が難しいことなどから、樹木の整備が遅れ自然災害時の影響も予測されるなど大きな社会問題になってきています。「横浜みどり税」などを活用し、高齢世帯や共有地権者が所有する樹木の整備を図れる施策を創設すべきと思います。	ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
65	50	今年 10 月に策定されました『横浜市地球温暖化対策実行計画』では、国の『第 5 次エネルギー基本計画』に基づき「脱炭素化」に用語を統一されたことから、以下の通り本文に使用されている「脱炭素」の用語についても「脱炭素化」と置き換えることを提案いたします。 P. 50 区民に身近な憩いの場として、～地球環境に配慮した【脱炭素化】・低炭素型の～	ご指摘の表現については、他区プランの表現と統一するよう整理しております。
66	52	今年 10 月に策定されました『横浜市地球温暖化対策実行計画』では、国の『第 5 次エネルギー基本計画』に基づき「脱炭素化」に用語を統一されたことから、以下の通り本文に使用されている「脱炭素」の用語についても「脱炭素化」と置き換えることを提案いたします。 P. 52 (3)【脱炭素化】・低炭素型まちづくり 市民・事業者、行政の環境への意識を高めながら、～暮らしの仕組みを整える【脱炭素化】・低炭素型まちづくりを進めます。	ご指摘の表現については、他区プランの表現と統一するよう整理しております。
67	56	コミュニティハウスだとかなりの広さが必要なので、ミニコミュニティハウスを点在させる施策を提案します。学校、各種福祉施設、ケアプラザや、図書館などの公共公益施設に併設する。	ご意見は今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
68	64	總持寺に消防車や多くの消火栓など設備を設置してほしい。協定が必要。他区に比較して、消防出張所が 8 か所と多いと感じる。	ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
69	74	横浜サイエンスフロンティア学校に高専をつくる。ものづくり支援ファクトリー施設をつくる。瀬田公園に沖縄や南米の植物を植える。デイゴ、コーヒーの樹など。	ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
70	77	区役所内に鶴見川の生物展示を行う。鮎などの水槽、屋上庭園、水再生センターでもいいです。	ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
71	83	馬場の鶴見配水池を公園化する。植栽とベンチ、日よけだけでよい。消火栓を増やす。	ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
72	87	テーマ別の方針2 都市交通の方針について 南北の移動環境の改善 「必要に応じて都市計画道路岸谷線の検討を行い、鉄道による地域分断のさらなる改善を目指します」 ・岸谷生麦線も開通し、これ以上この街にばかり道路をつくるのはやめてください。	いただいたご意見を関係部署等と共有させていただきます。
73	87	岸谷生麦線が開通した現在、岸谷線は不必要と思います。先行取得した用地の有効活用を図るべきと考えます。	いただいたご意見を関係部署等と共有させていただきます。
74	87	都市計画道路岸谷線は「廃線」とすべきだ。首都高の下に南北道路は完成した。これ以上空気が悪くしないでもらいたい。	いただいたご意見を関係部署等と共有させていただきます。
75	87	岸谷線は必要ないと思います。町が分断され、子供達の通学に不安です。	いただいたご意見を関係部署等と共有させていただきます。
76	87	高速横浜北線のおかげで、1号線から15号線に行くのに大変楽になりました。ただし、時間により渋滞が発生し困ります。岸谷線は必要ないと思います。生活環境が悪くなり、不要な道路です。	いただいたご意見を関係部署等と共有させていただきます。
77	87	岸谷線は必要を感じません。	いただいたご意見を関係部署等と共有させていただきます。
78	87	岸谷線は、騒音や大気汚染の問題もあり、必要なしと考えます。	いただいたご意見を関係部署等と共有させていただきます。
79	87	横浜北線の開通により、渋滞は緩和されたように思います。岸谷線は、益々環境破壊となるので反対です。	いただいたご意見を関係部署等と共有させていただきます。
80	87	不要不急の岸谷線計画の白紙。	いただいたご意見を関係部署等と共有させていただきます。
81	87	都市計画道路岸谷線は、必要ありません。	いただいたご意見を関係部署等と共有させていただきます。
82	87	都市計画道路岸谷線はいらない。	いただいたご意見を関係部署等と共有させていただきます。
83	87	岸谷線は、不要です。	いただいたご意見を関係部署等と共有させていただきます。
84	87	岸谷線は、不要です。	いただいたご意見を関係部署等と共有させていただきます。

85	89	国道 357 号 (湾岸道路) を早期に全線開通させ大型トラックが街中を走らないようにしてください。	ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
86	89	米海軍油槽施設の緑化。芝生などの植栽。	ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
87	97	今年 10 月に策定されました『横浜市地球温暖化対策実行計画』では、国の『第 5 次エネルギー基本計画』に基づき「脱炭素化」に用語を統一されたことから、以下の通り本文に使用されている「脱炭素」の用語についても「脱炭素化」と置き換えることを提案いたします。 P. 97 【脱炭素化】・低炭素型都市づくり・まちづくり 地球温暖化対策の観点から、～変革し、【脱炭素化】・低炭素社会を実現すること～。～それぞれの地域の特色を生かした【脱炭素化】・低炭素型の～。	ご指摘の表現については、他区プランの表現と統一するよう整理しております。
88	99	P99 関連用語解説 『バリアフリー／化』の解説に以下の通り、「ヒートショック」に関する説明を追記することを提案いたします。 ・歩道の段差解消など、高齢者、障害者等が生活するうえで、(中略) (横浜市都市整備局) 加えて、 <u>ヒートショックなどによる入浴中の死亡者数は交通事故の 4 倍とも言われている事から、温度のバリアフリーも含まれる。</u>	ご意見は今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
89	—	他の市に比べ、横浜市はゴミの分別が細か過ぎる。焼却炉を川崎や東京のように耐高熱用にして、プラスチックゴミを生ゴミと一緒に燃やし、その熱そのものを再利用する方式にして欲しい。サービスが悪い。	ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
90	—	鶴見区ではありませんが、横浜に仕事が少ないので、経済特区を作り、企業の法人税を安くして誘致し、東京一局集中を緩和して欲しいです。	ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
91	—	区内の公園にはトイレがほとんどありません。計画的に設置するべきと考えます。	ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
92	—	関内などに立地しているコワーキングスペースやシェアオフィスなど、そうした働く場づくりについて、プランには触れられていないが、どのようにお考えか。	現在、末広地区に新技術・新製品開発支援施設である横浜新技術創造館がありますが、ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
93	—	菊名駅のバス乗り場や駐輪場を改善してほしい。	ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
94	—	横浜市は東京に比べ、自治会や子供会など他の市であり得ない程、余計な仕事が多すぎる。住みづらい。	ご意見は今後のまちづくりの参考とさせていただきます。

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
95	—	<p>定住志向数の増加、社会増が重要です。</p> <p>鶴見区全体は人口が増加するが、中央部、潮田地区では高齢化しているため、減少すると考えます。住居建て替えが進めば人口は増えます（区の中央部の課題というよりも、市郊外各区の駅から遠い地区の共通課題）。</p> <p>区中央部で夜間人口の減少は仕方ないところで、職住接近した川のまちは今後も増えます。東京都や川崎市に通う人が増え、ベッドタウン化します。</p> <p>そこで、住民満足度の向上も重要だと考えます。旭区プランは、参考として各種評価指数をプラン中に示しています。</p> <p>指標案として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定住志向性、夜間人口 ・社会増、増加率 ・昼間人口増、増加率 <p>を入れてみたらどうでしょう。</p>	<p>ご意見は今後のまちづくりの参考とさせていただきます。</p>
96	—	<p>（横浜市営岸谷公園プールについて）この地域には、プールのような場所がない。これ以上少なくしないでもらいたい。</p>	<p>ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。</p>
97	—	<p>（横浜市営岸谷公園プールについて）子供達が楽しみにしています。料金が安すぎると思います。廃止せず料金を少し高くして、施設を充実したプールにした方が良いと思います。</p>	<p>ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。</p>
98	—	<p>（横浜市営岸谷公園プールについて）歴史あるプールを廃止するとは考えられません。とんでもないことです。小学生の頃から65年間、親しんできたプールがなくなるのは許せません。行政は何を考えているのかわかりません。</p>	<p>ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。</p>
99	—	<p>（横浜市営岸谷公園プールについて）子供及び孫が利用していて、子供達の憩いの場所になっている。</p>	<p>ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。</p>
100	—	<p>（横浜市営岸谷公園プールについて）子供が小さい頃、よく利用していました。現在は、孫たちがよく利用しているので廃止は困ります。</p>	<p>ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。</p>
101	—	<p>（横浜市営岸谷公園プールについて）存続でOKです。</p>	<p>ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。</p>
102	—	<p>（横浜市営岸谷公園プールについて）子供達が遊ぶプールが無くなると困ります。</p>	<p>ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。</p>
103	—	<p>岸谷プールの廃止は、絶対ダメ。</p>	<p>ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。</p>
104	—	<p>岸谷公園プール廃止に反対します。</p>	<p>ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。</p>

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
105	—	岸谷公園プールは残してください。	ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
106	—	岸谷公園プールは続けてください。	ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
107	—	テーマ別の方針5 都市活力の方針について 横浜市営岸谷公園プールについて 数少ない公営プールなので存続してほしいです。	ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
108	—	区民に親しまれている岸谷公園プールの存続と施設の改善を図る。	ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。

(4) 計画には反映しないが対応するもの

該当するご意見はございませんでした。

(5) 関係機関と情報共有するもの

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
109	40	連節バスはカジノどうこうの話ではなくて、鶴見線の輸送力の問題も含んでいるのではないかと。鶴見線自体本数が多いようには思えないが、現状で輸送力がいっぱいというのは、JRも人員不足なのか。鶴見線も10分に一本まで増やせばどうか。	ご意見は、関係機関と情報共有させていただきます。
110	47	岸谷生麦線周辺の学校において、一般車両の進入による交通量規制を実施してほしい。東京では、警察と地元住民が関わって対策をしており、参考としてほしい。	ご意見は、関係機関と情報共有させていただきます。
111	72	バス会社と企業が連携し、京三製作所行のバスが運行されているが、折り返しバスはいつも空いている。高齢の方やお子様連れの方のためにも、一般利用ができるようにしてほしい。	ご意見は、関係機関と情報共有させていただきます。
112	89	浅野駅に浅野総一郎氏、安善駅に安田善次郎氏の銅像や記念品を展示する。	ご意見は、関係機関と情報共有させていただきます。
113	—	京浜急行線の急行電車を鶴見市場駅や生麦駅に停車させてほしい。	ご意見は、関係機関と情報共有させていただきます。
114	—	JR 横須賀線に駅を新設してほしい（新川崎駅の南側）。	ご意見は、関係機関と情報共有させていただきます。
115	—	高速道路整備に伴う大気測定結果が住民に一切知らされていない。必要な大気測定結果が実施されていない。	ご意見は、関係機関と情報共有させていただきます。

(6) 計画にご賛同いただいたもの

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
116	4	図が大きくていいです。	ご賛同いただきありがとうございます。
117	8	31 個の公園整備は評価します。公園整備は子供の遊び場であり、火災対策や健康年齢向上対策にもなります。丘と海の地域は公園適地が少ないので、今後も地道な積み上げを。	ご賛同いただきありがとうございます。
118	18	住宅用地などの増加分が定量的に記述があり、とてもいい。(同じ課題のある戸塚区プランにはなかった。)	ご賛同いただきありがとうございます。
119	19	鉄道 区外の駅の乗車人員が書いてありとてもいい。初めて見た。	ご賛同いただきありがとうございます。
120	21	この図は綱島駅まで記述してあり、とてもいい。	ご賛同いただきありがとうございます。
121	29	図が多摩川まで書いてあり、とてもいい。	ご賛同いただきありがとうございます。
122	29	神奈川区まで書いてあり情報量が多い。(延焼しやすい地域が連続)	ご賛同いただきありがとうございます。
123	46	都心への通勤ラッシュとアクセスの不便さを感じるので、計画にある横須賀線や新路線が鶴見駅に停車する事に賛成です。	ご賛同いただきありがとうございます。
124	54	(4) 計画にあった鶴見の資源を使い、観光で人を呼ぶというのに賛成です。 昔は鶴がいて景観が良かった頃に鶴見川周辺が少しでも戻れば、北海道の釧路湿原のような、一大観光地となり日本や世界から観光に来ると思います。	ご賛同いただきありがとうございます。
125	65	6 ページに、2017 年獅子ヶ谷雨水幹線整備とあり、とてもいい。	ご賛同いただきありがとうございます。
126	—	各区のマスタープランを読んでいると、図面が区界で切れていることが散見されます。道路、鉄道、火災対策地域、森、避難所などは区界や市界で切れませんが、マスタープランの図は切れている図が散見されます。鶴見区は隣接の港北区の部分がやや不足気味ですが、区外の情報が多く良くできています。	ご賛同いただきありがとうございます。

(7) ご意見ではなくご質問であったもの

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
127	9	緑をめぐる散策路ができなかった原因を教えてください。	「水と緑と歴史のプロムナード事業」にて、平成元年に整備されました。
128	14	図 2-9 において、平成 54 年の人口の 25 歳から 44 歳が、平成 27 年の時点から増えるが、理由を教えてください。	鶴見区への転入など区外からの流入による社会増と考えられます。
129	16	「(6) 学校」について、花月園跡地はマンションも建ちますが、学級数に影響はないのでしょうか。	花月園跡地に限らず、区内児童数・学級数については随時改定していきます。

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
130	17	工業用地が平成 15 年から平成 20 年で減少し、その後増えた理由を説明してほしい。	経済状況の変化などを踏まえた土地利用転換があったものと考えられます。
131	19 他	道路について。新設した首都高や馬場出入口の道路の混雑への影響を説明してほしい。	馬場出入口の整備に当たっては、出入口が接続する区間の大田神奈川線を、関連街路として 4 車線に拡幅整備し、交差点周辺の交通の円滑化を図ります。
132	32	愛着が低く、定住は高い。原因は何か。丘のまちと川のまちで違うのではないかと。同様な傾向は磯子区にもみられる。	様々な要因が考えられると思いますが、区としては「活力があり 安心して住める 水辺があるまち」を目指し、まちづくりを進めていきます。
133	35	大規模盛土造成地の調査等はこのマスタープランにどのように反映されているのか。また、組織が縦割りにならないよう、どのように進めていくのか教えてほしい。	大規模盛土造成地については現在調査中につき、現プランには反映させていませんが、いただいたご意見は関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
134	42	大黒 CIQ ができて、31 年 4 月以降に大型クルーズ船の寄港の計画があるのか。	最新の横浜港客船入港情報は港湾局のホームページにてご確認ください。 ホームページ : http://www.city.yokohama.lg.jp/kowan/cruise/schedule/
135	42	大黒 CIQ ができて、訪日外国人客は増えていくと思うが、大黒からバスで横浜都心まで行くのか。	乗下船客利用向けのシャトルバスやタクシー等での移動が考えられます。
136	42	大黒 CIQ ができて、訪日外国人客は増えていくと思うが、鶴見区は宿泊施設を増やしていく計画なのか。	大黒ふ頭客船ターミナルの整備の機会をとらえ、鶴見区としての魅力を発信できるよう必要な取組を進めていきます。
137	47	私道における電柱の地中化がいつ頃になるのか、地権者負担などで実施できるのか教えてほしい。	私道における電柱の地中化は電線管理者へご相談ください。
138	51 他	二ツ池の公園化が進んでないので、進捗を教えてください。	平成 27 年度に一部開園しました。現在未取得の公園計画地について、取得に向け土地所有との交渉を続けているところです。
139	65	(2)「イ 局地的な大雨や台風に対応した施設整備」の○1 個目に、「雨水幹線をはじめとした下水道整備を推進します。」とあるが、鶴見区の下水道は合流式だと考えるが、この幹線はどこに繋がるのか。	鶴見区内の下水道は大部分が合流式となっています。浸水対策として大雨時に増水して希釈された雨水を流したり貯留する雨水幹線は区内に複数あり、雨水放流きょやポンプ場、水再生センター等を経て河川や海へ排出されます。
140	87	通学路のブロック塀の問題に対してどのように対策が進捗しているのか。	各小学校から報告を受けた通学路上のブロック塀等について、本市技術職員等が現場確認を行い、その所有者に自己点検や改善の実施、適切な維持管理を促してきました。また、現場確認の結果を平成 31 年 1 月に学校へ情報提供し、児童への安全指導に活かしていきます。

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
141	—	ゴミ屋敷の問題に対してはどのように対策が進捗しているのか。	ゴミ屋敷の問題は、単にごみを片付けるだけでは解決しない問題です。 当事者の気持ちにしっかりと寄り添い、福祉的な観点から、信頼関係を構築することが必要です。 地域のみなさまや関係局等とも連携し、粘り強く対応していきます。
142	—	大黒町にどのような再開発計画があるのか教えてほしい。	現時点で都市計画決定されている再開発計画はありません。

(8) その他

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
143	18	P. 18 に「平成4年からの約20年で住宅用地は約26万㎡増加」とあるが、1戸100㎡として、2,600戸の増加に相当する。矢向、江ヶ崎地区はケアコンパクトシティだと考える。駅、工場、業務、商業、住宅、福祉施設（特養など）の集積が良好。	地域の特性を生かしたまちづくりを進めます。 また、大規模な土地利用転換がされる場合は周辺との共存を図っていきます。
144	32	今回のマスタープラン改定に、20～40代といった若い世代の意見が反映されていないのではないかと。	可能な限り幅広い世代の方が意見を寄せられるよう、今後も検討していきます。
145	32	意見交換は25回行ったとのことだが、既存の団体以外にも意見交換に関わる余地があるのか聞きたい。	意見交換は既存の団体の皆様に限ったものではありませんので、意見募集を通して積極的に幅広くご意見を聞いていきます。
146	35	海外旅行者が来る観光地ですが、総持寺以外ほかイメージがわからない。	都市の魅力として、区内の歴史資源の活用、緑地空間や川沿いの水辺空間、多様な文化が共生する魅力あるまちづくりを進めていきます。
147	58	10年で産業が劇的に変わるとはあまり思えません。しかし過去10年ほどで起きたことは起きる。工場の海外国内移転、製造業の変化、石油化学工業の減少。機械や金属加工業の減少などです。現在ある古い建物、工場は更新される。 さらに土地は売られる可能性があります。	産業構造の変化に的確に対応しながら、人・もの・情報の集積、交流など、経済活動の基盤となる環境整備を行い、区の活力の維持・向上を図ります。
148	71	綱島、新綱島の開発に対応する。大綱橋が混雑するため、樽綱橋を広くする。歩道を増やす。東芝総合グラウンドを市営化する。	ご意見を関係部署等と共有します。
149	80	東京電力電気資料館（休館中）を市営にする。	ご意見は今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
150	83	石川県総持寺にある石川県鳳至郡と提携する。	ご意見は今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
151	92	このプランは誰がどのように実行していくのか。町会、地区社協などに所属しない一般市民は参画できるのか。その際には、どのように情報共有されるのか聞きたい。	P. 92に記載のとおり、鶴見区プランに基づいてまちづくりを推進するため、区民、事業者及び行政がそれぞれの役割や責任の分担を一緒に考え、体制や仕組みを検討するとともに、連携・協働して取組を進めます。

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
152	—	プランが策定されても関心を持つ住民は少ない。そのため、素案説明会の方法として、実際に自治会の集まりに向くなりして周知してほしい。	皆様にお知らせする際には、広報よこはまを中心として様々な媒体を適切に活用しつつ、積極的に幅広くご意見を聞く取組を行っています。
153	—	説明会の案内をもっと早く出してほしい。知らない人が多い。町内会だけではなく、地域住民の声を聞き入れる機会をつくるべきだ。	ご意見は今後の参考とさせていただきます。
154	—	計画の冊子をつくるだけでなく、計画の進捗が見えるようにしてほしい。	ご意見は今後の参考とさせていただきます。
155	—	今回の説明会の時間は、子育て世代は参加が難しい。一方で子育て世代がこれからも人口増加で増えていく中では、その意見が吸い上げてもらえる場が必要。子育てのイベントに合わせて説明会を実施するなど工夫してほしい。	可能な限り幅広い世代の方が意見を寄せられるよう、今後も検討していきます。
156	—	ベビーカーを押すお母さんが通りにくい歩道があるなど、改善を求める声は多くあるので、子育て世代の意見も取り入れてほしい。	可能な限り幅広い世代の方が意見を寄せられるよう、今後も検討していきます。
157	—	NPO が事業を継続していくための区独自の予算がつけられないか。	ご意見は今後の参考とさせていただきます。
158	—	市民が自由に参加できる形で、7つの地域ごとに、その地域および全体のプランを説明する説明会を、来年の原案の意見募集の前後で実施してはどうか。	ご意見は今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
159	—	今日は素案の冊子をもらえると期待してきたが、閲覧のみであった。配布するべきではないか。	冊子は閲覧用としてご用意し、配布用として概要版をご用意いたしました。冊子はホームページでも閲覧いただけます。 なお、ご意見は原案作成の際の参考とさせていただきます。
160	—	新横浜は、横浜線の本数が少ないうえ事故が多く、交通が不便なので、新横浜でなく横浜駅周辺に国際経済特区を作って欲しい。	ご意見を関係部署等と共有し、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。
161	—	学校給食法にもとづく中学校給食を早期実施すべきです。	ご意見を関係部署等と共有します。
162	—	中学校給食は、一日でも早く実現を。	ご意見を関係部署等と共有します。
163	—	中学校給食の実現を希望します。	ご意見を関係部署等と共有します。
164	—	中学校給食を始めてください。	ご意見を関係部署等と共有します。
165	—	中学校給食の完全実施をお願いします。	ご意見を関係部署等と共有します。
166	—	カジノ誘致は、絶対反対です。横浜の品格を落とします。賭博の益金で経済の活性化を図ることは筋違いです。これまでカジノは刑法違反としてきたのをどんな理由で解禁するのか、子や孫に説明できません。	ご意見を関係部署等と共有します。

No.	頁	意見の概要	意見に対する考え方
167	一	カジノは、市の財政が大赤字になるのがどの国でも証明されているので、誘致しないで欲しい。	ご意見を関係部署等と共有します。